

2025年度 租税教室（ボランティア）



8月2日（土）、本校の1・2・3学年の計16名（CBP メンバー）は、『夏休み租税教室 私たちのとしま未来予想図～税金の使い方 2025 夏～』プレゼンテーション発表会へ、小学生7グループの発表サポートとして1日活動をしました。年々、小学生の応募も多くなり、ファシリテーターとしての人数も10名以上と規模が拡大してきています。午前は小学生が考えたことを発表するための台本作りやパワーポイントの作成などの発表準備をおこない、本番まで、小学生に発表の仕方について打ち合わせをおこないました。生徒たちは、普段授業を聞く側から教える側になり、小学生たちをまとめることに苦戦しながらも、発表までの準備を終えることができました。

午後は豊島区役所の8階議場で小学生たちの発表がおこなわれ、生徒たちは普段は入ることができない場所へ入ることができ、区議員が座わる椅子に座ったり、議場内のモニターを使って発表のチェックをしたりと、大変珍しい体験をすることができました。

参加生徒は、小学生たちの意見をまとめるのが大変だったが、みんなとテーマを決めて1つのプレゼンを完成させることが楽しかったと言っていました。小学生ならではの意見や考えは新鮮で新しい気づきがあったと思います。また、小学生と一緒に何かをやり遂げることやサポートをすることも高校生活ではなかなかない体験だったと思います。

